

令和元年度事業報告

第1 犯罪の予防及び防犯思想の普及啓発に関する総合防犯事業の推進

県民が、安全で安心な社会を実現するために、「自分の身は自分で守る」、「自分たちの街は自分たちで守る」という県民各人の自主防犯意識を高揚させるとともに、地域防犯力の強化に向けて、各種総合防犯事業を推進した。

1 犯罪の予防、広報・啓発

(1) 各季地域安全運動の推進

ア 春の地域安全運動（4月中旬～5月上旬の10日間）

新学期や桜祭り等の各地区の行事等を勘案して10日間の運動期間を、各地区防犯協会において設定して、「空き巣等侵入犯罪の防止」、「特殊詐欺、悪質商法等の被害防止」、「自転車・オートバイなどの乗り物盗の防止」、「子ども・女性を対象とした各種犯罪の防止」、「少年非行の防止」を運動重点に、青パト出発式、自転車防犯診断、わんわんパトロール等の防犯パトロール等の防犯活動を展開した。

イ 明るいやまがた夏の安全県民運動（7月19日～8月18日）

山形県、県・市町村教育委員会、山形県警察本部、市町村等と共催し、「青少年の健全育成といじめ・非行及び犯罪被害の防止」、「海・山・川での事故防止」、「身近な犯罪等の防止」を運動重点に、7月19日に山形県出発式を実施するとともに、各地区において、出発式やパレード、市民大会の開催、青パトによる巡回活動や防犯広報等各種犯罪や事故の防止活動を県民総ぐるみの運動として展開した。

ウ 全国地域安全運動（10月11日～10月20日）

山形県警察本部、（公財）山形県暴力追放運動推進センターと共催し、「子どもと女性の犯罪被害防止」、「特殊詐欺の被害防止」、「施錠の徹底による住宅対象侵入窃盗、自転車盗、車上ねらい被害の防止」、「青パト活動等の自主防犯活動等の活性化、防犯カメラ等防犯設備の拡充等による犯罪の防止」を運動重点に、各地区において、園児やご当地キャラクター出演等による市・町民大会や運動出発式の開催、防犯ポスター展示、スーパー等での街頭広報等の幅広い防犯活動を展開した。

エ 年末地域安全運動（12月11日～12月20日）

山形県警察と連携し、「侵入窃盗や車上ねらい等身近で発生する窃盗被害の防止」、「特殊詐欺の被害防止」を運動重点に、各地区において、青パト出発式や巡回活動、スーパーや年金支給日に合わせた街頭広報活動等の防犯活動を展開した。

(2) 広報・啓発活動の推進

ア ラジオ等活用の広報・啓発

① 「みんなで『声かけ・鍵かけ・心がけ』」の防犯サウンドロゴ入りラジオスポット広報用CM（20秒）を、各季地域安全運動に合わせ、年間4期間合計100回放送し、防犯意識の高揚に向けた広報・啓発活動を行った。

② 振込詐欺撲滅キャンペーンのテレビスポット広報用CM（15秒）を、明るいやまがた夏の安全県民運動、全国地域安全運動、2月の年金支給日に合わせ、年間3期間合計55回放映し、被害防止に向けた広報・啓発活動を行った。

イ 機関誌「防犯やまがた」等の発行・配付

① 明るいやまがた夏の安全県民運動、年末地域安全運動に合わせ、機関誌

「防犯やまがた」（第15号、第16号）を発行し、各地区防犯協会、各市町村を通じて県内全世帯に回覧した。

「県防連だより」（第22号、第23号、第24号、第25号、第26号、第27号、第28号）を発行して、防犯対策に関する各種情報等の紹介を行った。

② ホームページを活用して、総会資料等の情報公開、防犯活動状況の紹介等の情報発信活動を行った。

③ 機関誌「安心な街に」（全国防犯協会連合会発行）を各地区防犯協会に毎月配付し、全国の活動事例などを紹介した。

ウ ポスター、リーフレット、チラシ等の作成及び配付

No.	資 料 名	部 数
1	全国地域安全運動用チラシ	6,680枚
2	全国地域安全運動用ポスター	1,500枚
3	防犯広報用ポスター(防犯広報作品コンクール最優秀作)	2,000枚
4	映画タイアップ防犯ポスター「コンフィデンスマンJP」	500枚
5	映画タイアップ防犯ポスター「ヒックとドラゴン」	500枚
6	防犯カレンダー	210部
7	住宅侵入犯罪被害防止冊子	3,000部
8	子どもの犯罪被害防止(DVD)	6巻

エ 視聴覚教材の整備・貸出し

① 防犯用DVD 3件3巻、広報車用CD 5枚を、地区防犯協会に貸出した。

② 安全点検マップ作成ツールを、貸出し用として各地区防犯協会に紹介した。

オ 報道機関等を活用した広報

① 新聞等に掲載の主な防犯記事

- ・ 見直そう 住宅の防犯 (4月5日・NHK)
- ・ 明るいやまがた夏の安全県民運動 (7月18日・山形新聞)
- ・ 青色回転灯贈呈式(寒河江市) (8月31日・山形新聞)
- ・ 青色回転灯贈呈式(飯豊町) (9月4日・山形新聞)
- ・ 防犯広報作品コンクール (9月26日・山形新聞)
- ・ 年末防犯紙上座談会 (11月30日・山形新聞)
- ・ 青パト贈呈式(大江町) (3月18日・山形新聞)

等について、報道機関を活用して広報した。

② ラジオの防犯特集番組等

(株)エフエム山形が主催して実施する「Rhythm Station キッズガードキャンペーン」(4月1日～5月31日)を後援するとともに、キャンペーンコーナー番組「地域で守ろう!子どもたちの防犯対策」に出演(5月8日、同月15日放送)したほか、県内の小学1年生全児童を配付対象とした「新入学生のためのあんしん・あんぜんガイドブック」(12,000部)を監修した。

(3) 防犯ボランティアへの活動支援

ア 青色防犯パトロールへの支援

① 青色回転灯装備車(宝くじ号・青パト)の配備

公益財団法人全国防犯協会連合会が一般財団法人日本宝くじ協会から助成を受けて配備を推進中の青色回転灯装備車(宝くじ号・青パト)1台に

ついて、大江町防犯協会に対する配備を支援した。

② 車載用着脱式青色回転灯配付による支援

8月中、天童、寒河江、東根、酒田、鶴岡、飯豊、川西の7地区防犯協会に、車載用着脱式青色回転灯（計22基）と「地域安全パトロール中」のマグネット表示板（計44枚）をセットで配付し、青パト活動を支援した。

③ 簡易設置型青色回転灯装着車用車載拡声器の貸出

青パト従事中の触れ合い活動を推進するために整備した簡易設置型青色回転灯装着車用車載拡声器セット1組を、2地区防犯協会に計4回貸し出した。

④ 青パトフォーラムの共催

10月16日、新庄市民文化会館において、山形県警察本部、新庄警察署と共催し、摂南大学中沼丈晃教授を講師に招聘し、青パト従事者等防犯ボランティア約100名の出席を得て、令和元年度山形県青パトフォーラムを開催した。

イ 防犯ボランティア保険の一部助成

4月から9月までの間、防犯協会員等の防犯ボランティア3,200名に対し、団体総合補償保険の保険料の一部（1人当たり50円）を助成した。（令和元年度中の団体総合補償保険の適用はなかった。）

(4) 表彰の実施

ア 県防犯功労者（団体）表彰

5月22日開催の定時総会において、

- ・ 防犯功労者 25名
- ・ 優良防犯団体 5団体

を表彰した。（受賞者、受賞団体は、令和元年度定時総会会議資料に掲載）

イ 東北防犯協会連絡協議会防犯功労者（団体）表彰受賞

7月25日開催の東北防犯協会連絡協議会総会において、防犯功労者7名、防犯功労団体2団体が東北防犯協会連絡協議会会長、東北管区警察局長の連名表彰を受賞した。

【受賞者】（敬称略）

① 防犯功労者

沼沢 功（山形）、細谷 智章（山形）、森谷 眞範（上山）
庄司 征夫（天童）、小松 勇（酒田）、関 博（酒田）
佐藤 善一（南陽）

② 防犯功労団体

山形市防犯協会第九地区支部（支部長 金山 文三）
酒田市防犯協会連合会東平田防犯協会（会長 大井 順久）

ウ 全国防犯協会連合会防犯功労者（団体）表彰受賞

9月26日開催の全国地域安全運動中央大会において、防犯荣誉金章1名、防犯荣誉銀章2名、防犯荣誉銅章6名、防犯ボランティア1団体が受賞した。

【受賞者】（敬称略）

- ① 防犯荣誉金章 福山 唯志（酒田）
- ② 防犯荣誉銀章 阿部 巖（尾花沢）、丹 潔（金山）
- ③ 防犯荣誉銅章 高橋 宏一（山形）、菊池 茂（村山）
小松 隆（最上）、齊籐 一三（酒田）
太田 治紀（鶴岡）、江口 邦宣（米沢）

④ 防犯ボランティア団体

山形市防犯協会滝山支部（支部長 沼沢 功）

(5) 市町村防犯事務担当者研修会の開催

11月29日、山形県自治会館において、県内35市町村の防犯事務担当者を対象に、講師として招聘した山形県警察本部生活安全部参事官兼生活安全企画課長による「最近の犯罪情勢」、山形県消費生活センター相談員による「悪質商法の動向」、山形少年鑑別支所長による「再犯防止の取組」などについての研修を行った。

(6) 暴力排除及び薬物乱用防止活動

ア 暴力排除運動等への協力

① 令和元年度山形県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動（6月20日～7月19日）協賛

② 令和元年度麻薬・覚醒剤乱用防止運動（10月1日～11月30日）協力等、山形県警察本部、公益財団法人山形県暴力追放運動推進センター、山形県覚醒剤等追放協議会等の関係機関・団体と連携し、暴力排除活動・薬物乱用防止活動に協力した。

イ 広報・啓発

風俗営業管理者講習等において、暴力排除に関する講話や資料による広報・啓発活動を行った。

2 青少年の非行防止、健全育成

(1) 「第58回山形県少年の主張大会」の開催と記録集の発行

ア 少年の主張大会の開催

9月28日、山形国際交流プラザ山形ビックウィングにおいて、山形県青少年育成県民会議、株式会社山形新聞社、山形放送株式会社と共催し、県内各地区の代表者15名による「第58回山形県少年の主張大会」を開催した。

イ 記録集の作成・配付

山形県少年の主張大会出場者や全国大会優秀者の発表論旨を記録集に編纂して、各市町村、各地区防犯協会、各学校、関係者に配付した。

ウ 成績優秀者の表彰及び報道機関を通じた広報

下記のとおり、成績優秀者については表彰を行うとともに、入賞者5名の主張については10月6日の山形新聞特集面に掲載したほか、大会の様子は10月6日のYBCラジオで放送した。

【受賞者】（敬称略）

○ 最優秀 1名

「夢に向かって」 山形県立山形豊学校中学部 3年 佐藤 美華

○ 優秀 2名

「いのちを深く考える」 新庄市立明倫中学校 3年 坂本 和香奈

「『普通』って何だ？」 戸沢村立戸沢中学校 3年 荒木 ひよこ

○ 優良 2名

「平和への一歩を踏み出して」 南陽市立沖郷中学校 3年 伊藤 陽葵

「温故知新」 西川町立西川中学校 3年 阿部 祥子

(2) 「第31回防犯広報作品コンクール」の実施

ア 防犯広報作品コンクールの実施

山形県青少年育成県民会議、株式会社山形新聞社、山形放送株式会社と共催し、9月25日、山形県警察本部において、各地区防犯協会から推薦された小学生・中学生・高校生の防犯ポスター86点、防犯標語100点についての審査会「第31回防犯広報作品コンクール」を実施した。

イ 表彰及び優秀作品によるポスターの作成

下記のとおり、

- ・ 防犯ポスター 最優秀作品計3点のほか、14点の優秀作品
 - ・ 防犯標語 最優秀作品計3点のほか、16点の優秀作品
- の作成者を表彰するとともに、防犯ポスター高校生部最優秀、防犯標語小学生部最優秀の作品で防犯広報用ポスターを2,000部作成し、配付した。

※ 応募総数 防犯ポスター 3,096点 防犯標語 5,644点

【防犯ポスター受賞者】(敬称略)

- 小学生の部
最優秀 尾花沢市立尾花沢小学校6年 柴崎 弓依 (テーマ 犯罪予防)
他の受賞作品 優秀2点、優良2点、佳作1点
- 中学生の部
最優秀 長井市立長井北中学校2年 板垣 永遠 (テーマ 犯罪予防)
他の受賞作品 優秀2点、優良2点、佳作1点
- 高校生の部
最優秀 米沢中央高等学校2年 金子 夢生 (テーマ 犯罪予防)
他の受賞作品 優秀2点、優良2点

【防犯標語受賞者】(敬称略)

- 小学生の部
最優秀 山形市立南小学校5年 佐竹 壮太
「始めよう 留守電すれば だまされない」
他の受賞作品 優秀2点、優良2点、佳作1点
- 中学生の部
最優秀 南陽市立沖郷中学校1年 高橋 琳
「気づいてよ 小さな命の 『助けて』を」
他の受賞作品 優秀2点、優良2点、佳作2点
- 高校生の部
最優秀 山形県立上山高等養護学校2年 阿部 祐希
「あの子やだ その一言は もっとやだ」
他の受賞作品 優秀2点、優良2点、佳作1点

(3) 健全育成少年柔道・剣道大会の後援

- ア 第41回山形県道場少年剣道大会(5月26日開催)後援及び当連合会会長杯(優勝カップ)と会長賞(メダル・トロフィー)の授与
 - イ 第19回山形県少年健全育成柔道大会(6月1日開催)後援及び学年別、体重別の優勝者8名と成績優秀者に会長賞(メダル)の授与
 - ウ 第9回山形県道場小学剣道選手権大会・第5回山形県道場中学剣道選手権大会(11月24日開催)の後援
 - エ 第38回山形県少年柔道大会(2月23日開催)の後援及び当連合会会長杯(優勝・準優勝カップ)と会長賞(メダル)の授与
- を行うとともに、ホームページで大会状況等について紹介を行った。

(4) その他

ア 少年健全育成事業への協力、協賛等

- ① 平成31年度「“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動」(年間)協賛
- ② 平成31年度「大人が変われば子どもも変わる」県民運動(年間)共催
- ③ 令和元年度「子どもの『いのち』を守る強化月間」(6月～7月)協力
- ④ 令和元年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間」(7月)協賛
- ⑤ 令和元年度山形県青少年健全育成県民大会(10月27日)後援、参加
- ⑥ 令和元年度「子ども・若者育成支援強調月間」(11月)協力
- ⑦ 令和2年「春のあんしんネット新学期一斉行動」(2月～5月)協力

3 自転車防犯登録

(1) 自転車防犯登録カードの入力

登録店（自転車販売店）から送付された自転車登録カードを集約し、記載内容を点検して、新規防犯登録データ約34,000件等の電算入力を行った。

(2) 自転車防犯登録の広報・啓発活動

「防犯やまがた」や「ホームページ」等で、自転車の盗難防止、自転車防犯登録の実施等について広報・啓発活動を行うとともに、山形県自転車防犯登録協会通常総会（2月18日）に出席し、自転車防犯登録制度等に関する意見交換を行った。

第2 善良な風俗環境等に関する事業の推進

1 風俗営業管理者講習の実施

山形県公安委員会の指定に基づく山形県風俗環境浄化協会として、6月から11月までの間、県内の11会場において11回、出席した県内の風俗営業管理者170名に対し、「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」で規定する定期講習を行った。

2 風俗営業所の構造・設備等調査の実施

風俗営業の許可及び変更承認についての申請がなされた21営業所について、「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」で規定する風俗営業所の構造・設備等における技術上の基準への適合性等の調査を行い、調査結果を山形県公安委員会に報告を行った。

3 その他

山形県主催の「青少年のための環境づくり懇談会」や関係組合の会議等に出席し、適正営業による善良な風俗と清浄な風俗環境の保持及び少年の健全な育成に障害を及ぼす行為の防止等についての自主活動を促した。

第3 遊技業の健全化事業及び防犯資機材の斡旋事業の推進

1 遊技業の健全化

(1) パチンコ店に対する立入調査の実施

山形県遊技業協同組合が設置した山形県不正防止対策委員会に協働し、県内のパチンコ店及びパチスロ店84営業所に対して立入調査を実施して、不正事案の根絶、不正改造の抑止を図った。

(2) 広報・啓発活動

山形県遊技業防犯協力会が実施する広報・啓発活動に協力するとともに、風俗営業管理者講習等を通じて、不正防止、適正営業に関する指導、広報・啓発活動を行った。

(3) その他

山形県遊技業協同組合と健全営業等に向けた情報交換を随時行った。

2 防犯資機材の斡旋

防犯ベスト、防犯ブザー、防犯帽子、防犯腕章、令和2年度版防犯手帳、防犯

ガイドブックのほか、青パト活動マニュアル（山形県版）等の防犯資機材の斡旋、販売を行った。

第4 その他

1 会議等の開催、出席

(1) 会議の開催

ア 定時総会（5月28日）

イ 理事会（4月25日、11月12日、3月24日、書面1回）

(2) 全国防犯協会連合会・東北防犯協会連絡協議会等の会議等への出席

ア 公益財団法人全国防犯協会連合会

① 都道府県防犯協会専務理事・事務局長等会議（7月4日）

② 全国地域安全運動中央大会（9月26日）

イ 東北防犯協会連絡協議会

① 北海道・東北ブロック防犯ボランティアフォーラム（7月13日、福島市）

② 第59回東北防犯協会連絡協議会総会・防犯対策会議（7月25日）

ウ その他の会議等

① 決算説明会（4月4日）

② 山形県電気活用協議会幹事会（5月13日）及び総会（6月5日）

③ 第69回社会を明るくする運動山形県推進委員会（5月21日）

④ 山形県青少年育成県民会議総会（5月29日）

⑤ 明るいやまがた夏の安全県民運動推進会議（6月5日）

⑥ 山形県遊技業協同組合総会（6月18日）及び新年会（2月4日）

⑦ 社会保険年度更新説明会（7月8日）

⑧ 山形県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進会議（7月11日）

⑨ 山形県防犯設備協会総会（7月17日）

⑩ 山形県金融機関防犯対策協議会総会（7月31日）

⑪ 山形新聞社主催「県民の警察官」選考委員会（9月12日）及び表彰式（11月22日）

⑫ 山形県防犯指導者講習会（10月23日）

⑬ 年末調整及び消費税軽減税率制度説明会（11月19日）

⑭ さくらんぼテレビジョン主催「県民の警察官」選考委員会（12月20日）及び表彰式（2月3日）

2 関連事業への参加・協力

ロックの日（6月9日）における山形県防犯設備協会との共同広報活動等、関係機関・団体が行う事業で、当連合会の目的を達成するために必要な事業について共催するとともに、参加・協力した。

3 その他

(1) 組織基盤の強化

ア 姿の見える活動の推進

ホームページを随時更新するとともに、各市町村とのメール通信網を更新するなどして、情報発信活動を行った。

イ 各地区防犯協会等との関係強化

各地区防犯協会への訪問活動を行ったほか、メールや「県防連だより」等

を活用して、関係強化を図った。

ウ 賛助会員の加入促進等による財政基盤の確立

賛助会員の加入促進活動を展開し、5法人・団体、1個人の会員が退会する中、15法人・団体の加入を得るとともに、賛助会員への訪問活動等を行って、絆を深めた。

(2) 公益法人に係る年次報告等

ア 山形県補助金等の適正化に関する規則第15条に基づく立入検査を受検（4月23日）

イ 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第22条第1項の規定に基づく平成30年度事業報告等を報告（6月）

ウ 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第27条第1項の規定に基づく立入検査を受監（12月13日）

エ 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第22条第1項の規定に基づく令和2年度事業計画等を報告（3月）

(3) 装備資機材の整備

ア デジタル照度計の検定を受検（12月）

イ パーソナルコンピュータ端末1台、電話機1台を更新（1月）

ウ 保有する防犯広報車の道路運送車両法に基づく自動車検査等を受検（2月）

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、事業報告書の付属明細書は作成しない。

令和2年5月26日

公益社団法人山形県防犯協会連合会